

## 復興への夢を乗せて走り始める石巻



石巻のシンボル「石ノ森萬画館」1日も早い開館を

宮城県石巻市は今回の震災で、死者 2670 人、行方不明者約 2770 人と全国で最も多い犠牲者が出ました。また住宅は約 2 万 8 千棟全壊、避難者は 1 万 5170 人にのぼります。(県の調査)

石巻市は、「震災で亡くなった方々を供養し、新しい石巻をつくる勇気と希望を市民に与えたい」と“石巻川開き祭り”を例年通り 8 月に開催することにしました。

自身も被災された宮城民医連事務局の関谷卓さんからのメッセージを紹介致します。



日和山から望む被害を受けた日和大橋付近



津波にも負けなかったサイボーグ 009 (石巻駅前)

## 復興に向け民医連としても最大限の協力を！

本当に大変な震災でした。とくに石巻市門脇地区には市立病院や文化センターがあります。すぐ近くには日和大橋の登り口があります。市立病院にいた人の話として、当日日和大橋を津波が襲い、大橋に渋滞していた車を飲み込んで津波が押し寄せてきたそうです。市立病院の職員は急いで4階まで駆け上がり難を逃れたということです。また、石巻市漫画館のところの内海橋でも渋滞の車で一杯、そこを津波が襲い、渋滞していた車をすべてのみこんだだけでなく、湊地区にある家を押流してきて、橋の上に家が乗るなど、ものすごい惨状を呈していたそうです。写真にあるように船がどんどん市内に入るだけでなく、車も人もどんどん流されてきて、それにあたり大けがをするだけでなく、死亡する人も数多くおりました。石巻市だけでなく南三陸町、女川、など三陸沿岸の町が被害にあいました。1000年に一度の大震災ということで、これから復興が始まります。並大抵のことではありませんが民医連としても最大限の協力をしていきましょう。

( 関谷 卓 石巻市在住 )



避難所のボードには尋ね人の付箋が